思い出の給食

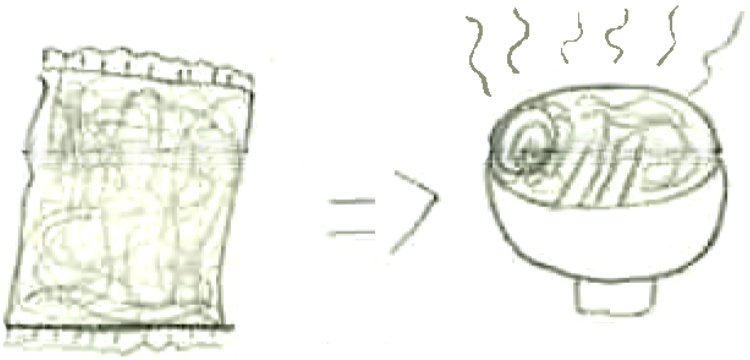
小学校４年生の12月頃の思い出の給食

献立名【 ソフトめん 】

「思い出のソフトめん」

４年生の１２月ごろ。４時間目の授業がもうすぐ終わるという時、私はすごくおなかがすいていました。その時、給食のワゴンの音が聞こえて今日の給食は何かなと給食がとても楽しみになりました。授業が終わって給食の時間になると寒いのをがまんして、私は友達といっしょに手を洗いに行きました。私は冷え症なので、手を洗うと手が氷のようにつめたくなり、上手に力が入らなくなります。でも、その日の給食はソフトめんでした。ソフトめんはとてもあたたかくて、配っている間にだんだん手があたたかくなって少しずつ動くようになりました。手が動くようになった時、私はとてもうれしかったです。

それから、ソフトめんでうれしかったことはもう１つあります。それは、早く食べられるということです。私は食べるのが少しおそくて、ごちそうさまギリギリに食べ終わっていました。でもソフトめんの日は、いつもよりも早く食べ終わることができます。なぜなら、めんなのでするすると入っていくからです。私はソフトめんの日は他の人と同じくらいの時間に食べ終われるので、とてもうれしかったです。今では他のメニューの日も他の人と同じくらいの時間に食べ終われるようになりました。やっぱり早く食べられるのは、おいしいからだろうなと後から思いました。私は特に好ききらいはありませんがソフトめんは特に心に残っています。次にソフトめんが出る日が楽しみです。



岩成台西小学校６年　吉村　美紗